

中山大學

二〇〇九年攻读硕士学位研究生入学考试试题

科目代码: 631

科目名称: 基础日语

考试时间: 2009年1月11日 上午

考生须知

全部答案一律写在答题纸上，
答在试题纸上的不得分！请用蓝、
黑色墨水笔或圆珠笔作答。答题
要写清题号，不必抄题。

一、下線部の漢字に振り仮名をつけなさい。(計10点)

- (1) 妙なるメロディーがどこからともなく流れてきた。
- (2) 首相の所信表明については恣意に解釈してはいけない。
- (3) 私は、用心深く巢穴の近くを歩き回ってみた。
- (4) 里芋が小芋を土中に育んでいくころと言えば、ようやく秋の気配が地上に動き始めるころである。
- (5) 昨夜は一睡もしなかったのに、頭は妙に冴えていた。
- (6) あの人もお年だから顧問に奉るしかないね。
- (7) 駅員は制服が不恰好に大きすぎる。
- (8) その日は無上の秋日和であった。
- (9) この木は先月から若葉が萌え始めた。
- (10) 別に自分が臆病風に吹かれたとは思いません。

二、次の語句の片仮名を漢字に改めなさい。(計10点)

- (1) 西欧の単調な紅葉とはうって変わった、極彩色の紅葉に織り成す自然のヒホウも、この辺にあると思われる。
- (2) 私と同じく、彼も少量ではあるが酒はタシナむ。
- (3) モウシヨ続きで水不足が深刻になった。
- (4) 私が姨捨附近を通過する時、例外なく私を襲って来るカンガイは、必ずその中に老いた母が座っていた。
- (5) 日本社会では、その未知の人を既知のだれかとソウジカすることによって安心するという慣習がある。
- (6) この大会では、多くの無名選手が突然金メダリストにバけた。
- (7) それは千年来の古典文学の表現に支えられ、そのジョウチョウによって日本人の心に調和する和音を奏でているのであった。
- (8) 彼女は彼に対するゾウオの念を捨て去ることが出来なかった。
- (9) 実験の結果はあまりカンバしくなかった。
- (10) それらの文芸作品を産んだきめの細かい感情や微妙な感覚は、他国人に見られないほどにセンレンされ、優雅であった。

三、次の文の下線をつけた言葉の意味について日本語で説明しなさい。(計20点)

- (1) 皆がその問題を解きそこなった。
- (2) この分では計画は失敗だ。
- (3) 落とし主が出ないので、そのお金はそっくり彼のものになった。

考试完毕，试题和草稿纸随答题纸一起交回。

第1页 共4页

- (4) そんな事をするなんて何て間の抜けたやつだ。
 (5) 彼女は流行歌手としてもものになりそうだ。
 (6) 急行は案の定混んでいて席がなかった。
 (7) それは身に余る名誉です。
 (8) 言うだけ言ったら胸がすく思いがした。
 (9) 今回の仕事は思ったよりも早く運んだ。
 (10) このような運動は私たち年寄の体にはこたえる。

四、次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(計 30 点)

相手を生かしたままその生活を奪い去ってしまうこのやり方は、今の時代なら、深刻な人権問題として大きな騒ぎを引き起こしていただろう。自由に村を離れたり、住居や職業を変えたりすることが許されなかったという事実、〔ア〕、生まれた村が自分の生きる世界そのものであったという当時の状況を考えると、「村八分」とは、(1)死刑の判決を下すに等しく、人間としての存在のすべてを奪ってしまう非常に厳しいものであった。犯罪者や村の規律を破ったと判断された者は、それが事実であったかどうかとか、たとえ事実であっても、なぜそのようなことをしたかという理由を問われることもない。「村八分」を言い渡され、一方的に裁かれたというから、個人あるいは少数の村の有力者たちが、自分たちの不利益になる者を遠ざけるために、村全体の利益を守るためという名目でこの制度を(2)悪用する場合も少なからず起こり得たであろう。

力のある者たちが、自分たちに不利益をもたらす者を一方的に裁く「村八分」などは法律が定められ、裁判制度のととのえられている現代では考えられないことだと思われがちだが、けっして③そうだとは言えない。例えば、小学校や中学校で起こっている「いじめ」問題などは、生徒が自由に(①) ことができない点を考えれば、⑥これは、全く「村八分」と同じ図式だと考えられる。また、現代のマスコミの報道の在り方なども、時には、「マスコミ裁判」と呼んでもいいくらい公平さを欠く場合があり、結果的に、報道の対象となった人の基本的人権を奪ってしまうような場合も少なくないように思える。このような状況の下で、「いじめ」によって存在を踏みにじられた生徒が、あるいは、マスコミによって生活の場を追われた人が、最後に死を選ぶなどという事件が起こっても少しも不思議ではない。

法律や裁判制度が(②) 現代社会において、なぜこのような「村八分」が生き残り続けているかという問題は、このような悪慣習を今日まで誰が生かし続けてきたのかという問題でもある。確かにこれまでも、「いじめ」や「マスコミ裁判」を人権問題として捕らえ、教育関係者やマスコミ関係者の責任を問うことは何度も行われてきた。〔イ〕、「いじめ」や「マスコミ裁判」における真の加害者と呼ばれるべきは、今日まで「村八分」の体質が生き続けてきたことに対して何も語らず、結果的にそれを認め、それが生き残ることに手を貸し続けてきた、(③) 我々「一般の人々」であるということは忘れられてはならない。

自分には直接関係ないし面白いから、間接的には自分の利益にもなるのだからという態度で「村八分」「いじめ」〔ウ〕「マスコミ裁判」に対して離れたところから見物するだけで、少しも「物を言わず」、好奇心一杯で被害者を見続けてきた我々自身が、結局は、「村八分」体質を今日まで生き続けさせてきたのである。④そればかりではない。他人の事に口出しをして変にその事と関係を持ち、自分も同じような目にあうようなことがあっては大変だというので、ここでも「一般の人々」の中に埋もれ、楽な(④) ことを選び続けてきたことが「村八分」を何百年もの間生き続けさせてきた。

人が人を裁くことについて、様々な意見があるが、(3)自分自身はその裁きに本当に無関係なのかと考える必要があるようだ。

問1 文中の〔ア〕～〔ウ〕に入れるのに最も適当なものを a～d の中から一つ選びなさい。
 (3×1点=3点)

〔ア〕

- a. もっとも b. それゆえ c. しかも d. すなわち

〔イ〕

- a. たしか b. しかし c. つまり d. それに

〔ウ〕

- a. それとも b. そして c. なお d. または

問2 ①～④に入れる言葉を a～d の中から一つ選びなさい。(4×1.5 点=6 点)

- ① a. 行動する b. 学校を離れる c. 勉強をする d. 意見を述べる
 ② a. 整備する b. 問題にされる c. 機能する d. 普及する
 ③ a. いうまでもない b. ありえない c. 言いようもない d. ほかでもない
 ④ a. 生き方 b. やり方 c. 考え方 d. 見方

問3 下線部①～③の言葉は、それぞれ何を指していますか。(3×2 点=6 点)

- ① _____
 ② _____
 ③ _____

問4 (1)「死刑の判決を下すに等しく」とあるが、これはなぜですか。(3 点)

問5 (2)「悪用する」という表現はここでは具体的に何を意味していますか。(3 点)

問6 最後の段落に続く内容を予測しながら、(3)「自分自身はその裁きに本当に無関係なのか」という問題提起について自分の考えを述べなさい。(5 点)

問7 「村八分」「いじめ」「マスコミ裁判」に共通する点を二つ挙げなさい。(2×2 点=4 点)

- 1 _____
 2 _____

五、次の文語文を現代日本語に訳しなさい。(計 10 点)

- (1) 前の年、かくのごとくからうじて暮れぬ。
- (2) 鳥鳴きたり。
- (3) 竹取の翁といふものありけり。
- (4) これを待つ間、何の楽しみかあらむ。
- (5) 龍に乗らずは、渡るべからず。
- (6) これに何を書かまし。
- (7) 同じ所に居るめり。
- (8) 雨降らねば、行く。
- (9) 風吹かじ。
- (10) 平家の家人たりし者もあり。

六、次の文章を中国語に訳しなさい。(計 25 点)

日本的思惟の特徴については諸家がいろいろな説をのべているが、畢竟するに、西洋的思惟に比較して非論理的直感的であることをいうものが多いようである。私は、このことは日本で甘えの心理が支配的であることと無関係ではないと思っている。なぜなら分離の事実を止揚し、もっぱら情緒的に自他一致の状態をかもしだすという甘えの心理はまさしく非論理的といわねばならないからである。

中村元氏は東洋人の思惟方法を比較研究した結果、日本思想の特に顕著な傾向は、閉鎖的な人倫的組織を重視するということである、とのべておられるが、これは日本人の甘えの心理をいかえたものと解される。最近、森有正氏がいう、日本的思考の特徴としての私的・二項方式というのも同じことである。ところで閉鎖的といい、私的といい、日本の特徴を記載すべく用いられている形容詞はいずれも甘えの世界を外から眺めた場合にあてはまるものであって、この世界の住人にとっては、閉鎖的とか私的という意識自体極めて乏しいということを描いておこう。むしろどちらかといえば彼らは自らを開放的と意識することの方が多いいってもよいかも知れない。……たしかに他人は他人である限り、甘えの世界に無縁であり、その意味では他人を排する閉鎖性がないわけではない。しかしこれはいかえれば、この世界が他人を甘えによってとろかしてその他者性を消失させてしまおうとする働きを持っているということであって、その意味では包容的であるとさえいえる。ただ甘えを認めない外部の人たちにとっては、甘えの世界が課する均質性が我慢ならないので、それが閉鎖的私的ないし自己中心的な世界と映るのである。

七、次の文を日本語に訳しなさい。(計 15 点)

- (1) 临出门时，张老师吩咐我在今天下午 5 点之前把学期报告交到教务员那里。
- (2) 有些人信仰佛教，同时又信仰基督教，这种宗教意识只有在日本才看得到。
- (3) 尽管都是熟人，但穿着拖鞋去参加宴会，不管怎么说总是有失体统。
- (4) 那是一个没有星月的黑夜，我们借助火把赶夜路，回到了阔别 5 年的故乡。
- (5) 大家都选修实用性很强的英语或日语。要说自己为什么学世界语呢？那完全是出于好奇心。

八、下記のテーマで作文 (800~1000 字) を書きなさい。(計 30 点)

「私の読書観」